



〜王会長が打席に

開会式にて松本健生
糸島市長が「新市誕生
記念事業に駆けつけて
いただいた王会長をは
じめ、名球会、OBク

しているという。万引
は、軽い気持ちで繰り
返して規範意識が低下
し、ひったくり、強盗
などの悪質な犯罪へと
変化しやすいことか
ら、ゲートウェイ犯罪
といわれる。
山本署長は「早期の
対応が必要。青少年の
健全育成には、地域の
皆さま方と一体となっ

た活動が大切です。こ
協力を」と呼びかけた。
同店内のステージで
は、ゆきぞの幼稚園の
園児たちによる遊戯、
九州大学生によるアカ
ペラリーフが行われ、
西署少年補導員、元岡
中野球部部長らが、リ
フレットなどを配布
して万引防止を呼びか
けた。



自治功労者の功績をたたえ表彰状が贈られた

元二丈町長の筒井秀
来氏、元志摩町長の末
崎亨氏ら七十二人、二
団体の受賞者一人一人
に、松本市長から、賞
状が手渡された。
日本一遅い？
ヒマワリを楽しむ
冬の装いの人が増え
た十月三十一日に、夏
の花ヒマワリを見て楽
しむ「みこの花道
ひまわり祭り」(御床行

毎年のように襲う豪
雨などの災害から地域
を守るため、糸島市の
東風校区では十月二十
九日、行政区の自主防
災組織設立を目指した
ワークショップの第一
回が行われた。
糸島市は、福岡県自
主防災組織設立促進モ
デル事業地区に選ばれ

地域防災を考える

東風でワークショップ

講演後は行政区ごと
に、浸水危険地域、独
居老人など災害要援護
者がいる地域を明らか
にしていく作業を行っ
た。「この水路は必
ずあふれる」「ここ
方は一人住みだから
用心してあげん」とな
ど、熱心に意見を出し
合いながら地図を仕上
げた。
どの行政区の地図に
も大きく浸水地域が描
かれ、問題が広範囲に
わたることが一目で分
かる。特に瀬南行政区
は、住宅密集地に水が
流れ込んで集まること
が問題点として挙げら
れていた。今後三回ワ
ークショップを行い、
本年度中に自主防災組
織設立を目指す。

急増

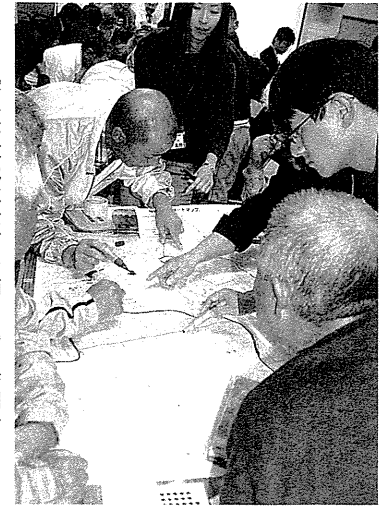
九州大学六本
松キャンパスに
ある学生集会所
「亭々舎(ていて
いしや)」を、新た
に学生と地域が
交流できる施設
として伊都キャ
ンパス(福岡市西
区元岡)に建設す
るため、実行委員
会が十月二十八
日、伊都キャンパ
スで開催された
タウン・オン・キ
ャンパス推進会

新「亭々舎」建設に協力を TOC会議で実行委

議(TOC会議)
で協力を求めた。
亭々舎は大正
十二年に建設さ
れた旧制福岡高
校の施設で、新入
生の歓迎コンパ
やサークル活動
に使用されてき
た。旧制福岡、九
大卒業生にとつ
て思い出深い施
設。卒業生有志が
取り壊しを惜し
み、役割と雰囲気
をそのままに、伊
都キャンパスに新
たなコ
ミュニティースペ
ースを
作るため九大OB相
談の
研二六本松十亭々舎プロ
ジェクト実行委員会(青
木直之委員長)を立ち上げ
た。
伊都キャンパスで浜地
酒造が管理・運営している
居酒屋「あかみつくらん
たん」がある場所に、地域
でも開放された「あかみ
でなく、地元の方と交
流、連携して、地産地消
につくらんたん亭々舎と
して建設する予定。事業費
に貢献できる施設にし
たい」と語る。
青木委員長は「これま
の亭々舎の役割だけ
でなく、地元の方と交
流、連携して、地産地消
につくらんたん亭々舎と
して建設する予定。事業費
に貢献できる施設にし
たい」と語る。
募金や計画について



プロジェクト実行委メンバー



浸水危険地域などを描き込む参加者

糸島新聞2010.11.05掲載

は十八